

2020年11月21日

整形外科に、過去に通院・入院された患者さんへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] PACU(postanesthesia care unit, 麻酔後回復室)が人工膝関節置換術の術後鎮痛介入と手術間患者入れ換え時間に及ぼす影響について調べる後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 藤本 悠 香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科 医員

[研究の目的]

当院では、周術期の患者管理の質および手術室運用効率の向上を目的に2017年11月1日よりPACUの運用を開始しました。PACUでは手術直後の痛み治療や麻酔から覚醒するまでの患者観察を行っています。

PACU運用開始による効果を検証するために、病棟における術後鎮痛介入の必要性が減少したか、手術室運用効率を検証するために入れ換え時間が短縮されたのかどうかを調査します。

[研究の方法]

対象となる患者さん

2016年11月から2018年10月の期間に、当院整形外科で人工膝関節置換術をうけられた方

利用する診療情報

診療情報：年齢、性別、身長、体重、手術日、手術術式、手術室入退室時刻、抜管時刻、手術・麻酔時間、周術期使用鎮痛薬情報

[研究組織]

香川大学医学部附属病院 藤本 悠

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 麻酔・ペインクリニック科

担当医師 藤本 悠

電話 087-891-2223